

第142回明大祭実行委員会 ご賛助依頼書

1. 委員長挨拶
2. 明大祭の概要
3. 第141回明大祭ダイジェスト
4. 校友のみなさまとのかかわり
5. ご賛助について
6. 終わりに

第142回明大祭実行委員会 渉外局

担当者：

電話番号：

Mail: kouyu@meidaisai.jp

HP: <https://www.meidaisai.jp/>

公式Instagram: <https://www.instagram.com/meidaisai/>



公式
Instagram



公式HP

◆ 第142回明大祭実行委員会 委員長

拝啓

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素より明治大学ならびに明大祭に温かいご支援を賜り、心より御礼申し上げます。

このたび、第142回明大祭を2026年10月30日(金)、31日(土)、11月1日(日)の3日間、明治大学和泉キャンパスにて開催する運びとなりました。

明大祭は、学生が日々の学びや活動の成果を発信し、多くの方々と交流を深める場として長年続いてまいりました。私たちにとってこの祭は単なるイベントではなく、学びの集大成を形にし、社会のみなさまと繋がる大切な機会です。

本年度の明大祭では、「明大祭の土台を強化・拡大し、関わるすべての人が夢を描ける祭」というビジョンのもと、関わるすべての方々とともに、持続可能な運営の土台を強化・拡大し、夢や希望に満ちた祭を目指しております。

貴社・貴団体におかれましても、これまで様々な形で地域や社会との繋がりを大切にされてこられたことと存じます。明大祭は学生だけのものではなく、企業・団体のみなさま、地域の方々、そして来場者一人ひとりとともに創り上げるものです。学園祭という枠を超え、明大生の創造力と社会のみなさまのご支援が融合することで、新たな価値を生み出せると確信しております。

こうした思いのもと、第142回明大祭の成功に向けて、より多くの方々と協力し合いながら準備を進めております。

しかしながら、運営にかかる費用の面など、実行委員会のみでは支えきれない部分が多々ございます。つきましては、貴社・貴団体のご支援を賜りたく、協賛・賛助のご協力をお願い申し上げます。みなさまからのご支援は、明大祭の発展にとどまらず、学生が学び、挑戦し、成長する貴重な機会を支える力となります。明大祭をよりよいものとし、今後多くの方々に愛される祭として続けていくために、何卒ご検討のほどお願い申し上げます。

最後になりますが、みなさまのますますのご発展とご健勝を心よりお祈り申し上げます。

敬具

◆ 第142回明大祭実行委員会 渉外局長

拝啓

明治大学OB・OGのみなさまにおかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

このたび、第142回明大祭の開催にあたり、明大祭実行委員会一同、準備を進めております。

明大祭は、明大生が主体となって創り上げる伝統ある学園祭ですが、昨今の社会情勢や運営環境の変化により、資金面での課題も増えております。

つきましては、明大祭の継続と発展のため、OB・OGのみなさまからの温かいご支援をお願い申し上げます。みなさまのご協力は、学生の貴重な経験や学生生活を支える大きな力となります。

何卒ご理解・ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

敬具



第142回明大祭実行委員会 委員長
政治経済学部3年 小野 のどか



第142回明大祭実行委員会 渉外局長
文学部3年 宇野 陽光

◆ 明大祭来場者数

昨年度行われた第141回明大祭では3日間で43,000人以上の方にお越しいただきました。



◆ 今年度の明大祭

今年度の明大祭は「明大祭の土台を強化・拡大し、関わるすべての人が夢を描ける祭」を目指しております。そのために、我々明大祭実行委員会は明大祭が次のようなものになることを目標とし、活動して参ります。

- ① 社会に明治大学の学生文化を発信する場
- ② 明治大学を体感し、価値観を共有することができる場
- ③ 明治大学と社会の相互的な交流の場



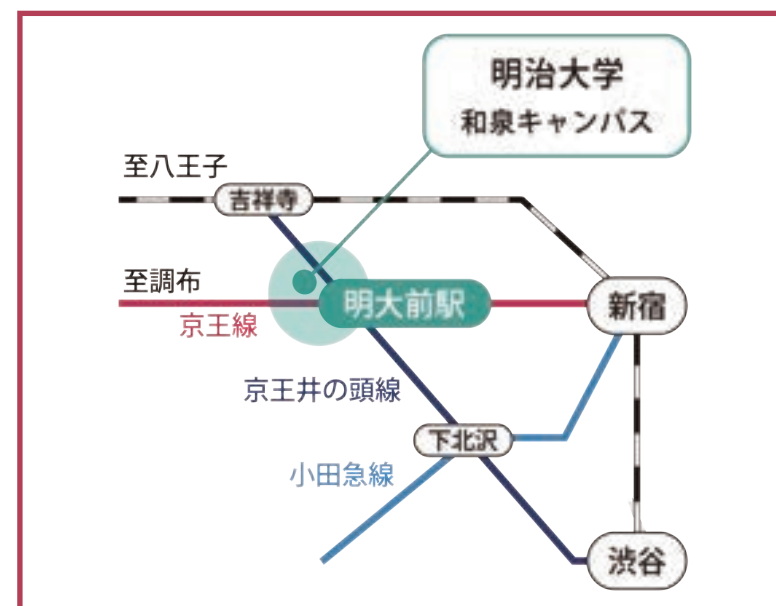
◆ 日程

今年度は

10月30日(金).31日(土).11月1日(日)

の3日間開催いたします。

◆ アクセス

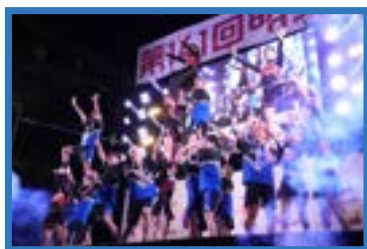


- ・ 明大前駅前から徒歩 5 分
 - ・ 新宿駅から京王線特急で約 7 分
 - ・ 渋谷駅から京王井の頭線急行で約 7 分
 - ・ 吉祥寺駅から京王井の頭線急行で約 9 分
- 都心からのアクセスは良好です。

◆ 第141回明大祭ダイジェスト(11/1～11/3)

第141回明大祭では、4万人を超える多くの来場者と参加団体が集まり、大きな賑わいを見せました。

キャンパス内の各所で行われた企画やパフォーマンスは、来場者と参加団体が一体となる場となっています。



明大祭実行委員も、明大祭の運営とともに和泉キャンパス全体に装飾を施し、各種企画を実施することにより、明大祭を盛り上げました。

明大祭実行委員や参加団体、来場者だけでなく、界隈地域のみなさまや企業のみなさま、校友のみなさまなど、多くの方々のご協力のもと、充実した3日間となりました。

◆ ホームカミングデー



2025年度のホームカミングデーでは「思い出せ、僕らのあの頃を。」という企画を実施いたしました。「明句の会」という展示企画と「君色めいじろう」という塗り絵企画を行い、多くの校友の方々が足を運んでくださいました。

「明句の会」では、現役明大生が考えた明治大学にまつわる川柳を展示しました。共感を示してくださる校友の方や、昔と大きく変わった明治大学の様子に驚かされている校友の方もいらっしゃいました。また、校友のみなさまが在学されていた当時にまつわる川柳も募集し、過去と現在を比べながら校友の方々の懐かしい思い出話を伺うことができました。

また、「君色めいじろう」では明大祭当日にご使用いただける抽選券を配付いたしました。多くのお子様に参加いただき、本祭当日に展示されました。

今年度は、**10月25日(日)**に開催いたします。

◆ 校友歓迎スペース



昨年度は「明知の森」という脳トレをテーマにした企画や、現役明大生や校友の方々から募集した川柳を使用した「明言集」という企画を実施いたしました。

明治大学和泉キャンパスの第一校舎の教室を使用し、豆つかみやコップタワー、かるたなどいくつかのゲームを通して、幅広い世代の校友のみなさまと交流させていただきました。また、校友のみなさまが在学されていた当時の明治大学の貴重なお話を伺うことができました。

第142回明大祭は、**10月30日(金)**、**31日(土)**、**11月1日(日)**に開催いたします。

◆ 全国校友大会

昨年度、福井県で開催された第61回明治大学全国校友大会にお邪魔させていただきました。日本全国や海外から約800人が集まる大規模な会場で、これまで関わる機会がなかった遠方の校友の方々から直接お話を伺うことができました。



◆ 支部懇談懇親会

例年支部懇談懇親会にお邪魔させていただき、校友のみなさまと様々なお話をさせていただきます。みなさまからの激励のお言葉は明大祭実行委員会の原動力となっています。

昨年度も複数の支部に伺うことができ、大変喜ばしく思っております。今後とも何卒よろしくお願いいたします。

◆ 直接賛助について

支部懇談懇親会や、ホームカミングデー、明大祭当日など、校友のみなさまと交流させていただく場において、我々明大祭実行委員会は直接ご賛助をお願いする活動として直接賛助を行っております。

直接賛助におきましても、例年多くの方からお力添えいただいております。みなさまの深いご理解とご支援に心より感謝申し上げます。



◆ ご賛助について

明大祭実行委員会では、第142回明大祭の開催にあたって、
校友のみなさまに資金面でのご支援をお願いしております。

本趣旨にご賛同いただける場合は、メールに添付しております
Googleフォームに回答していただいたうえで、下記に記載
されている口座へご納入くださいますよう、よろしくお願い
申し上げます。

◆ ご賛助の使用用途について

いただいたご賛助金は、明大祭運営費としてステージ設営やパンフ
レット制作など、明大祭のさらなる充実のために活用させていただきます。



お振込金額	一口 500 円 (一口から承っております。)	お振込先	銀行名：みずほ銀行 店舗名：九段支店（店番：532） 口座種目：普通口座 口座番号：1480413 口座名義：明治大学明大祭実行委員会
お振込期限	2026 年 11 月 30 日(月)		

お困りの際は、表紙の連絡先、またはメールの署名欄にある連絡先にお問合わせください。

第142回明大祭実行委員会



いつも明大祭を応援していただき、誠にありがとうございます。校友のみなさまのお力添えにより、明大祭実行委員会および明大祭は成り立っております。これからも校友のみなさまのご期待にお応えできるよう、また明大祭をより良いものにしていけるよう尽力してまいります。今後とも何卒よろしくお願い申し上げます。

